

学校だより

平成23年 1月14日
22号

杜南の風

～ 袋原中から保護者・地域の皆さまへ ～

仙台市立袋原中学校
～となんのかぜ～ Tel 022-242-3151
E-mail hukurobr@sendai-c.ed.jp
URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~hukurobr/>

あけましておめでとうございます。本年も、本校の生徒への教育活動にご支援・ご協力をいただきますように何とぞよろしくお願い申し上げます。学校だより「杜南の風」も、新たな年を迎え、「うさぎ年」にふさわしい内容にステップアップするように努めてまいりたいと存じます。何とぞこれからもご覧いただきますようお願い申し上げます。

校長先生の全校集会でのお話（新年と昨年末の集会）

生徒からお聞きになっている方もいらっしゃると思いますが、全校集会等で、校長先生は生徒たちのために、いろいろなパフォーマンスを行い、生徒が興味をもって心をうつように話をしています。その様子について一部、新年と昨年末の全校集会のお話を紹介いたします。

<新年を迎えての全校集会（1月11日）でのお話>

新たな年を迎えて、生徒たちの表情も明るく意欲的に見える様子の中、全校集会を開きました。

校長先生のお話

今年の私の抱負は「生徒の皆さんが、夢に近づき幸せになれるように応援すること」と「マラソンをしているので、元気に走れるように健康に気をつけること」です。生徒の皆さんも、今年1年の抱負と3月までの今年度の抱負を考えてほしいと思います。

新たな年を迎えて、皆さんに新たな課題として次のこととお話しします。それは、本校の校訓の「あたたかさ」にあたる「やさしさ」についてです。やさしく「ありがとう」といえる関係を友人と作ることをこれからの生活で考えて、行動してください。

※ 新たな年を迎えましたので、ご家庭でもお子様の抱負や「やさしさ」についてのお話をいただければ幸いです。

<昨年末の全校集会（12月22日）でのお話>

冬には珍しい豪雨のために雨が屋根に当たり轟音が響く中で行われました。全生徒への心の贈り物として、全先生方と協力して「30周年記念しおり」を作成し、配布した集会です。（写真→）



校長先生のお話

今年、生徒の皆さんは行事を含め何事に対しても頑張りました。ただ、失敗した生徒さんもいるので心配もしています。よく今年1年を振り返ってください。

ところで、今から変身をします。（・・・間・・・サンタクロースの帽子をかぶって登場）

私は誰でしょう！そう「ケンタクロース」です。今から、一生懸命1年間頑張った袋原中生徒の皆さんにプレゼントを贈りたいと思います。でも、「大きな荷物」が重くて持ち上げられないので、手伝ってもらいたいと思います。各学年の1組の学級委員さんと有香先生、敏紘先生手伝ってください。（・・・大きなカブの演劇（写真2）・・・）「やったー やっと荷を持ち上げられました！どうもありがとう、皆さん。

それでは、プレゼントするものを紹介しますが、それはなんと『30周年記念しおり』です。それでは、学級委員さんから、クラスの人に渡してくださいね。それでは生徒の皆さん、よいお年をお迎えください。

※ 生徒全員に渡した「30周年記念しおり」は、裏面には「原中宣言2010」も記載されていますので、良い思い出として大切にしてほしいと思います。



3年生が、新たな人生の進路を目指し、真剣に取り組んでいます。

新たな年を迎え、すでに私立高校の推薦入試も始まりました。3年生の生徒は、全員新たな進路に向かって真剣に取り組んでいます。朝早く登校し自主勉強している生徒もいます。さらに12月より、放課後に教室や図書室で勉強する生徒も数十名いるような状況も見られたり、進路相談を求めてくる生徒や面接練習を求めたりする生徒もおり、進路に対する真剣さが伺えます。

校長先生との面接練習でも、校長室で真剣に受け答えをしているとのこと。受験生にとって、これから大切なことは、一番に「健康」、二番に「心を落ち着けて取り組む」、三番「計画的に取り組む」事だと思えます。ぜひ、自分の新たな道を目指し頑張ってください。

<今後の主な進路予定>

1月	21日(金)	高専推薦入試
	27日(木)	高専推薦入試合格発表
	28日(金)	私立高受験指導
	31日(月)	公立高推薦入試
2月	1日(火)	私立高入試(A日程)
	3日(木)	私立高入試(B日程)
	7日(月)	公立高推薦合格発表
	14日(月)	公立高願書締切
	20日(日)	高専受験指導
	25日(金)	高専合格発表
3月	8日(火)	公立高入試事前指導
	9日(水)	公立高学力検査
	15日(火)	公立高合格発表

よく頑張りました! 女子バドミントンダブルス東北大会第5位

12月26日に青森県で行われた、第3回東北中学校バドミントン選手権大会において、本校2年木幡紗衣・針生あいり組のペアが、東北で第5位となる活躍を果たしました。

試合では、同じ山に入った中のシード校となる青森山田中学校のペアに2-0で勝利し、ベスト8進出という大変素晴らしい結果を残しました。

結果については、1月になってから2人で校長室に報告に来ました。感想を聞くと、大変充実した大会となったこと、今回の経験を生かして、さらに良い結果を残せるように頑張りたいと話していました。これからも頑張ってください。



「こだま」をご覧くださいになりましたか。本校生徒も頑張っています。

仙台市中学校教育研究会国語部会編の「こだま56号」に本校生徒の作品が掲載されましたので、その入選となった生徒と生活文・誌の題名と短歌・俳句を紹介します。

入選	生活文の部		
	2年3組	砂澤 千歳	「サラマップ・ありがとう」
	1年3組	高橋 こづえ	「悔しさをばねに」
	誌の部		
	2年1組	太田 梨花	「向日葵と人間」
	短歌の部		
	3年4組	武田 凌	万緑の木々に囲まれ懐かしむ遠い昔の遥かな記憶
	2年1組	小坂井俊哉	夏野菜祖父母の思い温かで僕らの心満たしてくれる
	1年4組	佐々木香菜子	汗をふき耳をすませばセミの声部活帰りの夏の夕暮れ
	俳句の部		
	3年2組	若松 大希	大花火命を燃やし駆け昇る
	1年3組	加藤 春奈	朝顔で思い起こしたランドセル

どの作品も、心のこもった大変素晴らしい作品です。袋原中の生徒の文化的な面についてはなかなか紹介する場面がありませんが、入選した生徒だけでなく多くの生徒が文化的な面でも頑張っています。また、機会がありましたら紹介していきたいと思えます。